

2017年9月19日

モンリオール・カーボン・プレッジへの署名について

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社は、2017年9月13日に「モンリオール・カーボン・プレッジ (Montréal Carbon Pledge)」に賛同表明の署名をいたしました。

モンリオール・カーボン・プレッジとは、2014年9月にカナダのモンリオールで開催されたPRI (※1) の年次総会にて採択された、温室効果ガス削減に向けた取り組みです。モンリオール・カーボン・プレッジへの署名機関は、保有する一部または全ての株式ポートフォリオの温室効果ガス排出量を把握したうえで、開示を行うことが要請されています。

当社はエコファンドのパイオニアとして、社会・経済の好循環を促進する責任投資に取り組むことを機関投資家としての責務の一つと考え、当社のフィデューシャリー・デューティーに関する基本方針「[お客さま第一宣言](#)」にも掲げております。温室効果ガスの問題は地球規模で取り組むべき喫緊の課題の一つであり、ポートフォリオの排出量の把握は当社としても不可欠な取り組みであると考え、モンリオール・カーボン・プレッジに賛同表明いたしました。

当社ではESG評価を組み合わせた運用を行い、バイ・アンド・ホールドによる長期投資を志向する「SNAMサステナブル投資マザーファンド」(以下「ファンド」)が継続的な温室効果ガス排出量の把握において最も適切なファンドであるとの認識のもと、ファンドの受益権1万口あたりの温室効果ガス排出量ならびにファンド全体の排出量(※2)を算出しました。

2017年3月末時点：受益権1万口あたり84kg (合計11,768t)
2016年3月末時点：受益権1万口あたり87kg (合計11,156t)

今後定期的にファンドの温室効果ガス排出量を公表していく予定です。

- (※1) PRIは、2006年4月に当時のコフィー・アナン国連事務総長により提唱された投資にかかわる6つの原則です。環境、社会、企業統治にわたる諸々の課題を適切に配慮する枠組みの提供を目的としたもので、機関投資家がこれらの原則を適用することで、より広範な社会の目的を達成できるであろうとされています。
- (※2) 投資先企業各社の温室効果ガス排出量はSOMPOLリスクアセットマネジメント株式会社が自社で行ったアンケートや各社開示資料から収集したデータに基づいています。2017年3月末時点は2015年度の排出量を、2016年3月末の合計値は2014年度の排出量を元に算出しています。当社ではファンドにおける排出量を把握するにあたり、各社の発行済株式数をもとに1株あたりの排出量を計算し、2017年3月末・2016年3月末の保有株数を乗じています。

◆ご参考

モンリオール・カーボン・プレッジ (英文のウェブサイトとなります)

<http://montrealpledge.org/>

モンリオール・カーボン・プレッジ署名機関一覧

<http://montrealpledge.org/signatories/>

◆お問い合わせ先

運用企画部 責任投資推進室 長東 (なつか)

TEL : 03-5290-3467

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社

投資信託をお申込みに際しての留意事項

〔投資信託に係るリスクについて〕

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

〔投資信託に係る費用について〕

ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%（税込み）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保金 上限0.7%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	信託報酬 上限2.052%（税込み）
その他の費用等	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

※当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

〔ご注意〕

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第351号
加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会